

(様式1)

野教委総第45号

令和5年3月31日

文部科学大臣 殿

野洲市長 栢木 進

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

野洲市公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

平成31年度～令和3年度（3年間）

(担当)

野洲市教育委員会事務局教育総務課

担当者：主査 中澤 真人

住所：滋賀県野洲市小篠原2100番地1

電話：077-587-6014

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和4年11月 点検・評価報告書を公表

(2) 評価の方法

・「野洲市教育委員会 点検・評価報告書」において、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第27条の規定に基づき、教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況について、効果的な教育行政の推進と市民への説明責任を果たすために事務事業の点検及び評価を行っている。

・外部有識者で構成される事務評価委員会からの意見聴取を経て、今後の課題等も含め市民等に結果を公表している。

・学校教育の充実の中で、安心・安全な教育環境づくりを目標とし、小中学校施設保全事業を点検・評価の対象事業としている。

・生涯スポーツの振興を目標とし、生涯スポーツの充実事業を点検・評価の対象事業としている。

4. 総合的な所見

施設整備計画の目標は、おおむね達成できた。
中主小学校については、校舎の改築及び改修が残っているため次期計画で継続して行いたい。

5. 各目標の達成状況

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

構造上危険な状態にあった中主小学校旧館棟について、改築事業の一部を行った。
また、経年による劣化がある中主小学校の屋内運動場・野洲北中学校の校舎・屋内運動場について、大規模改造事業を行い建物の耐久性を確保するとともに教育環境の改善を図れた。

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

クリーンセンターの余熱を利用した地域スイミングセンターとして温水プールを新築し、保健体育の充実を図れた。

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業 区分	整備方針				事業完了 年月	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物 区分	構造 区分	全事業期間 (契約～完成)			
中主小学校(Ⅰ期工事)	(1)	06	大規模改造(老朽)	屋	R	H31.4～R2.3	R2.3		
中主小学校(Ⅱ期工事)	(1)	06	大規模改造(老朽)	屋	R	R2.4～R3.1	R3.1		
中主小学校(Ⅰ期工事)	(1)	01	危険改築	校	R	R3.4～R4.3	R4.3		
野洲北中学校(Ⅰ期工事)	(1)	06	大規模改造(老朽)	校	R	H31.4～R2.3	R2.3		
野洲北中学校(Ⅱ期工事)	(1)	06	大規模改造(老朽)	校	R	R2.4～R3.3	R3.3		
野洲北中学校(Ⅲ期工事)	(1)	06	大規模改造(老朽)	校	R	R3.4～R4.3	R4.3		
野洲北中学校(Ⅰ期工事)	(1)	06	大規模改造(老朽)	屋	S	R2.4～R3.3	R3.3		
野洲北中学校(Ⅱ期工事)	(1)	06	大規模改造(老朽)	屋	S	R3.4～R4.3	R4.3		
余熱利用施設	(5)	25	屋内スイング(一般)	-	S	H30.6～R2.6	R2.6		旧施設とりこわし時期:R3.3